

(三)自動車従業員組合—本組合ハ局内従業員ヲ以テ組織セルモノ
 デハナク、日本タクシー(七〇名)白谷タクシー(一五名)
 文化タクシー(五名)大阪タクシー(七名)大阪乗合(一〇
 名)等、市内外ノタクシ乗務員ヲ糾合シタ(設立當時組合
 會員一一七名)モノデアッタガ組織者ガ十三年ノ市電解雇者
 松出長左衛門(日本タク)原福藏(白谷)等ナリシ故、最初
 ヲリ自助會ト密接ナル連絡ヲトツタ、自助會トシテモ罷業開
 始ノ場合ソノ効果ヲ舉グルト否トハ、タクシーノ態度如何ニ
 カ、ルコト多キガ故、之等ノ従業員ヲ組織化シ罷業ヲ必要ヲ充
 分感知シ、極力應援シ、日本交通總聯盟ニモ加盟セシムルニ
 至ツタ。從ツテソノ方針モ、

綱 領

- 一 交通労働者ノ權威ヲ天下ニ宣シ大ニ同志ノ奮起ヲ促ス
- 二 團結ノ力ニ依リ公明確實ナル方法ヲ以テ労働條件ノ維持改

善ヲ期ス
 一 相互扶助ノ精神ヲ振興シ友愛ノ實ヲ擧グベシ
 ナルモ左翼的色彩ガ相當強キモノガ有ツタコトハ首肯レ得ル
 ノデアル。

(四)大阪市従業員組合

總同盟ヨリ分裂シタル全國労働組合同盟ノ手ニヨツテ市電氣
 局以外ノ従業員就中 米俣俊次ヲ組織シタルモノニテ十月二十三日
 發會式ヲ舉行ス。全國労働系ナレバ自助會トハ方針ヲコトニ
 ス。

カクテ僚友團體ハ多少共ニ自助會ト傾向ヲ同ジクシ來ツタガ四年
 當初ヨリ局内共同闘争委員會ノ手ニヨツテ市電氣局ニ提出セシ款
 願ハ執レモ拒非セラレツツアル狀況ニ鑑ミ友愛電氣自助會ハ闘争
 委員會ノ確立ヲ期シテ共同職線團體ニヨツテ目的ヲ貫徹セント
 四年終期ニハ執レモ機關ニ諮リ、以後ヨリ委員會ニヨツテ對内的